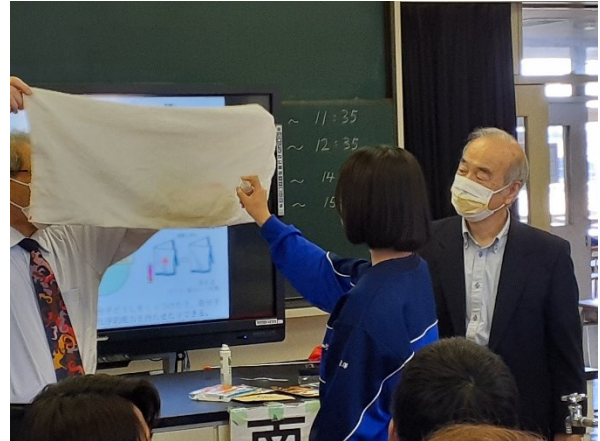
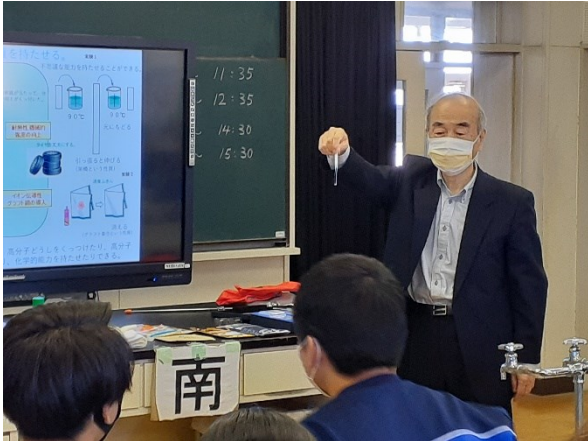


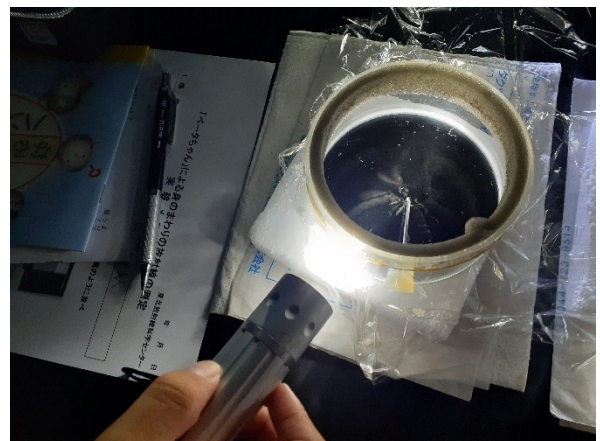
# 2年 放射線出前授業

10月18日(水)に東北放射線科学センター理事及び東北大学名誉教授の石井慶造先生をはじめ、3名の講師の先生をお招きして、2年生は放射線に関する講義と実験を行いました。

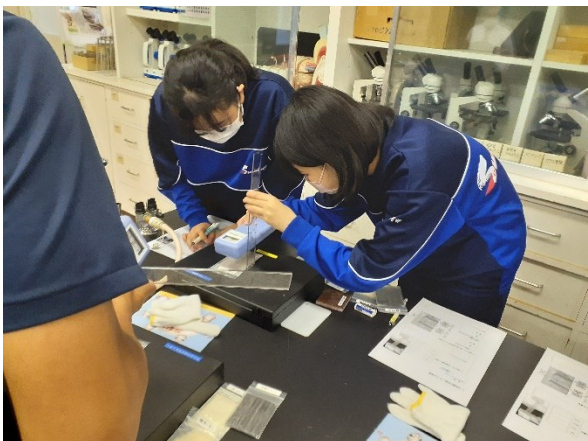
専門家の詳しくて分かりやすい説明を聞きながら、楽しく様々な実験に取り組み、これまで「ただ危険なもの」というイメージしかなかった放射線が、「身近で、便利なもの」というイメージに変わったようです。授業の様子を一部ですが、ご紹介します。



放射線を活用した様々な便利グッズに実際に触れて、多くの学びがありました。強化タイヤの例や消臭衣類、イソジンを染み込ませたマスクなど…驚きの連続でした。



目に見えない放射線を見えるようにする「霧箱」の実験。あらゆるものから放射線が出ていることを知り、放射線は身近なものであるということを学びました。



放射線は距離を取れば被ばく量が減ること、 $\alpha$ 線は紙一枚で遮へいできることなど…危険な放射線も対策をしっかりと学んでいれば大丈夫ということを知りました。